

2019 年度事業報告（幼稚園）

1. 基本方針
 広島女学院ゲーンズ幼稚園は、
 ○子ども一人ひとりが、神様から愛されたかけがえのない存在であることを知り、受け入れられていることを感じる。 ○身近な自然や環境との関わりを通して、健康な心身を育み、豊かな情操を培う。
 ○子どもが、お互いの個性の違いを認め合い、共に育ちあう。 ことを目標とする。
 この目標を達成するために 2018-2022 年度の 5 か年で、(1) キリスト教保育の実践、(2) 持続可能な幼稚園の実現に向けた取り組み、(3) 開園 130 周年記念事業に取り組む。その初年度、2018 年度はキリスト教保育についての実践的共通理解 ②新任教員研修計画の改訂 ③子育て支援センター構想 ④職務の合理化・省力化 ⑤施設設備計画 ⑥130 周年記念事業計画策定 に取り組むこととする。

2. 具体的アクション

第 2 次中期計画 (行動計画)	2019 年度事業計画	目標達成のための手段等	具体的な目標 (数値目標)	執行状況及び課題と対応																																
(1) キリスト教保育の実践 ア 全教職員による建学の精神の理解 イ 新任研修計画と保育内容データベース活用	① キリスト教保育についての実践的共通理解 9 クラス担任 9 名のうち、新任教員 3 名、2 年目 2 名、3 年目 2 名、10 年以上 2 名という体制であり、若い世代が本園のキリスト教保育の実践を担うことを踏まえ、若手保育者自身が神様に愛されている安心感を抱くことができることに重点を置きながら、子どもたち共にイエス様と出会うことができるようになる。 ② 新任教員研修計画—第 2 段階 建学の精神、教育課程、各学年の年間指導計画、クラス運営と保育内容が連動し、一つひとつのプログラムにつながっていることが手に取るようにわかり、マニュアルを活用する部分と保育者自身が主体的に指導することができる部分とが融合するようになる。	① 以下の 3 つの指導の重点に関して、こまやかに PDCA を回していく。 ・子どもを丸ごと受容し、共感的にかかわる ・祈りを中心とした生活 ・自由遊びの環境構成	① 経常費補助金 障害児割 対象園児数 2018 年度 5 名 2019 年度 9 名の見込み 1 名につき、年間 78 万円 年度当初予算より、312 万円補助金増の見込み	① ・子どもを丸ごと受容する 特別支援を必要とする子どもとの出会い → 量的に拡大傾向 『保育実践の難しさ』ととらえず、この出会いを喜びをもって受け止め、この出会いからあるべき保育実践を創造していくこととする。 ・補助教諭増員の検討 →財政的根拠 経常費補助金障害児割額部分																																
		<div style="text-align: center;"> <p>2020年度入園アンケートより</p> <table border="1"> <caption>2020年度入園アンケートより (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>広島女学院の幼稚園だから</td><td>10</td></tr> <tr><td>キリスト教の精神</td><td>15</td></tr> <tr><td>個性を尊重</td><td>55</td></tr> <tr><td>自由でのびのび</td><td>50</td></tr> <tr><td>自然豊かな保育環境</td><td>60</td></tr> <tr><td>お弁当の園だから</td><td>5</td></tr> <tr><td>保育内容がいい</td><td>35</td></tr> <tr><td>歴史と伝統があるから</td><td>10</td></tr> <tr><td>近所だから</td><td>25</td></tr> <tr><td>バスが近所まで来るから</td><td>15</td></tr> <tr><td>子どもが行きたいというから</td><td>15</td></tr> <tr><td>預かり保育があるから</td><td>10</td></tr> <tr><td>保護者も本園生だから</td><td>5</td></tr> <tr><td>第1志望の園への入園が叶...</td><td>25</td></tr> <tr><td>その他</td><td>25</td></tr> </tbody> </table> </div>			理由	回数	広島女学院の幼稚園だから	10	キリスト教の精神	15	個性を尊重	55	自由でのびのび	50	自然豊かな保育環境	60	お弁当の園だから	5	保育内容がいい	35	歴史と伝統があるから	10	近所だから	25	バスが近所まで来るから	15	子どもが行きたいというから	15	預かり保育があるから	10	保護者も本園生だから	5	第1志望の園への入園が叶...	25	その他	25
理由	回数																																			
広島女学院の幼稚園だから	10																																			
キリスト教の精神	15																																			
個性を尊重	55																																			
自由でのびのび	50																																			
自然豊かな保育環境	60																																			
お弁当の園だから	5																																			
保育内容がいい	35																																			
歴史と伝統があるから	10																																			
近所だから	25																																			
バスが近所まで来るから	15																																			
子どもが行きたいというから	15																																			
預かり保育があるから	10																																			
保護者も本園生だから	5																																			
第1志望の園への入園が叶...	25																																			
その他	25																																			
		② 各学年でのカンファレンスを、回数は重ねつつ、時間は短く、丁寧に行っていく。	② 園内研修 10月まで5回 外部研修 7回	② 園内研修と外部研修とを組み合わせ実施																																

				<p>○2019年度幼稚園基礎資料</p> <p>2019年度卒園生 入学予定小学校一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th></th> <th>小学校名</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">公立</td> <td rowspan="5">東区</td> <td>早稲田</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>牛田</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>尾長</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>戸坂</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>牛田新町</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中区</td> <td>白島</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>千田</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>幟町</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">南区</td> <td>翠町</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>段原</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>西区</td> <td>三篠</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">安佐南区</td> <td>春日野</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>毘沙門台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>緑井</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>原南</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>佐伯区</td> <td>五月が丘</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>広島三育学院小学校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>国立</td> <td>広島大学付属小学校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>京都府</td> <td>京都市立安井小学校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>島根県</td> <td>松江市立母衣小学校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岡山県</td> <td>岡山市立石井小学校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>兵庫県</td> <td>姫路市立安室小学校</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">72</p>	区分		小学校名	人数	公立	東区	早稲田	15	牛田	20	尾長	2	戸坂	1	牛田新町	3	中区	白島	9	千田	1	幟町	4	南区	翠町	1	段原	2	西区	三篠	1	安佐南区	春日野	1	原	1	毘沙門台	2	緑井	1		原南	1	佐伯区	五月が丘	1	私立	広島三育学院小学校	1	国立	広島大学付属小学校	1	京都府	京都市立安井小学校	1	島根県	松江市立母衣小学校	1	岡山県	岡山市立石井小学校	1	兵庫県	姫路市立安室小学校	1
区分		小学校名	人数																																																																	
公立	東区	早稲田	15																																																																	
		牛田	20																																																																	
		尾長	2																																																																	
		戸坂	1																																																																	
		牛田新町	3																																																																	
	中区	白島	9																																																																	
		千田	1																																																																	
		幟町	4																																																																	
	南区	翠町	1																																																																	
		段原	2																																																																	
	西区	三篠	1																																																																	
	安佐南区	春日野	1																																																																	
		原	1																																																																	
		毘沙門台	2																																																																	
		緑井	1																																																																	
	原南	1																																																																		
佐伯区	五月が丘	1																																																																		
私立	広島三育学院小学校	1																																																																		
国立	広島大学付属小学校	1																																																																		
京都府	京都市立安井小学校	1																																																																		
島根県	松江市立母衣小学校	1																																																																		
岡山県	岡山市立石井小学校	1																																																																		
兵庫県	姫路市立安室小学校	1																																																																		
<p>(2) 持続可能な幼稚園の実現</p> <p>ア 子育て支援諸活動と幼大連携の連動プロジェクトの推進</p>	<p>③ ・園児募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他園、他養成機関が実践している『子育て支援センター活動』の調査結果から、大学との連携が鍵であることが判明してきた。大学関係者との連携を深めていけるよう ・保育時間終了後、安心して過ごせる環境づくりに段階的に取り組みの継続。 ・育児相談と居場所づくりの継続。 ・幼大連携による子育て支援を実現するための環境整備の継続。 	<p>③ ・量的に拡大する預かり利用児の居場所づくり、生活動線の視点、安全管理の視点から見た子育て支援専用スペースの計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援活動を充実させるため、預かり利用料時間単価を値上げする計画を立てる。2020年度より <p>現在 100円/30分 → 120円/30分</p> <p>*参考、預かり保育補助上限 11,300円</p>	<p>③ 園児募集定員</p> <p>3歳児 65名</p> <p>4歳児若干名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育料値上げを伝えたいうえでの園児募集 <p>23,000円/月→26,000円/月</p>	<p>③ ・園児募集状況</p> <p>3歳児 71名 キャンセル待ち 10名</p> <p>4歳児 9名</p> <p>2020年度4月見込園児数 217名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼大連携、子育て支援の総合的な取り組み、空間、アクセスについて検討開始 ・保護者への無償化制度の説明終了 ・保育料等の値上げについて保護者説明終了 ・無償化スタートにより、膨大な事務作 																																																																

<p>イ 業務体制の見直し・業務の効率化</p> <p>ウ施設・設備計画</p>	<p>④ 職務の合理化・省力化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業の業務効率化計画を立てる。現在、保育情報管理システム「れんらくアプリ」と、別ソフトによる保育料計算の二本立てで事務業務を行っているが、「れんらくアプリ」に一本化するための環境整備を行う。 <p>⑤ 施設設備計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 空調の段階的更新 2) 照明の LED 化、第 1 年次 <p>外遊び環境整備、2 年次</p> <p>⑥ 建具</p> <ol style="list-style-type: none"> 5) 屋根の塗り替え計画 6) 雨水利用計画 	<p>④ アマノ（株）の保育料、預かり利用料算出を、「れんらくアプリ」に一本化することで、二重業務の負担を軽減。</p> <p>⑤ 施設設備整備計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調の更新計画二年次（ひつじ組、りす組） ・幼稚園ホール照明を LED 化する。 ・次年度以降の LED 化案を立てる。 ・年少保育室前の水道施設の安全化対策と、遊び空間の確保 ・ケヤキのツリーハウスとカラカラデッキの環境整備 <p>⑥ 建具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新の必要な箇所から新しい建具に入れ換えを行う。 ・屋根塗り替えの計画を立て、時期、費用等の検討を行う。 ・雨水を利用した水遊び環境の整備 		<p>業対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価 保護者より、幼小連携に関して、これからの時代を生きる人を育てる、主体的な学びを実現できる少人数フリースクール「ゲーンズ小学校」の声が多く上がる。 <p>④ 2019年8月中に移行・試行期間、9月分より完全移行 預かり保育利用料計算については、業務量激減を実感</p> <p>⑤ ひつじ組、りす組に加え、6月に故障した職員室も更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月、幼稚園ホールの LED 化完了 ・年少前、あそび場の排水工事完了 <p>⑥ 建具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根塗り替え及び雨水利用計画は 2021 年度以降に持ち越し
<p>(3) 開園 130 周年記念事業の推進</p>	<p>⑦ 幼稚園開園 130 周年記念事業 (2022 年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育記録、園の取り組みの事業内容を取りまとめる <p>第 1 弾『水辺の物語』の出版</p> <p>『いのちのつながりと食-土づくり、園芸、果樹、おやつ作り、食の安全 (仮称)』</p> <p>『森の幼稚園と根の育ち-ケヤキの木の物語』</p>		<p>⑦ 第 1 弾『水辺の物語』の出版と、第 2 弾『食育-土づくり、園芸、果樹、おやつ作り (仮称)』の編集開始</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7月初稿 11月第2稿 最終校正は 2020 年度に持ち越しとなった。 ・第 2 弾の編集は 2020 年度に行い、2021 年度出版を目指す。

2019 年度怪我・事故報告書

1. 園から病院搬送となった件数と怪我の内容と状況

整理番号	月	日	発生時間	活動枠	場所	学年	状況	身体部位	怪我の種類	受診先	受診科	診断結果
1	4	16	9:15	自由遊び	園庭	年長	走っていてツリーハウスの根元の丸太ツールに	頭部	切り傷	一ノ瀬病院	脳神経外科 整形外科	CT、7針 全治1週間 経過観察2週
2	5	7	14:15	さくらんぼルーム	ホール	年長	リズムボックス最上段から、友だちに押されて落下、マットのクッションが薄くなっており、ひじを強打。X線の結果、ひじが入っていた。	左腕	骨折	新本クリニック	整形外科	ギプス固定、全治3週間、 経過観察3か月
3	5	14, 15, 16	不明	自由遊び、不明だが、クラスでおそらくぼくの散歩	おそらくぼけんのもり	年長	5月18日夜、家庭で入浴中に、腹部中央にマダニが咬みついているのを保護者が発見	腹部	マダニ	舟入(夜間救急)、シムラ	外科、皮膚科	腹部に麻酔、皮膚切開術、マダニ除去
4	5	20	12:37	自由遊び	保育室	年長	大型積み木を片付けようとして、手が滑って左足の上に落下 爪が黒ずむ(内出血)	左足親指	打撲	ヒロシマ平松病院	外科	X線 爪の内出血は、このままで治癒するとの診断 経過観察
5	5	16	11時~12時	自由遊び	ブランコ	年中	園庭の小山で転倒、膝をすりむき、幹部に小石が残る。	右ひざ	擦り傷	小島小児科、皮膚科	小児科、皮膚科	小石を取り除いた後、消毒、カバーせず経過観察4日後完治。
6	5	20	9:50	自由遊び	ブランコ	年中	立ちこぎ二人乗り、後方へ落下、ゴムマットを超えたところの地面に後頭部と腹部を強打	頭部他	打撲	一ノ瀬病院		X線及びMRIの結果、異常なしとの所見 経過観察
7	9	11	11:40	自由遊び	園庭、カラカラの丘の岩	年少	カラカラの丘の岩登りをしていて転倒頭部を強打、右額の擦り傷	頭部、額	打撲、擦り傷	一ノ瀬病院	外科、脳神経外科	CT、異常なし 消毒 経過観察1週
8	9	12	9:20	自由遊び	保育室、積み木遊び	年長	積み木の取り合いから、手に持っていたままごと道具(金属製トング)を握り、手を切る	右手人差し指	切り傷	水入クリニック	外科	傷の消毒、絆創膏、経過観察、2日後完治
9	9	17	8:05	朝のさくらんぼルーム	玄関	年長	門から入り、ホールの窓を除いた後、再び進もうとして窓枠に額をぶつける	額	打撲、切り傷	小島小児科、皮膚科	皮膚科	消毒に3回通院 経過観察 完治1週間
10	9	24	11:10	クラス活動	ホール	年長	パラバルーン最中、転倒、顔を床に強打	口元、歯ぐき	打撲	たまき歯科	歯科	X線 永久歯の経過観察、良好
11	9	27	10:50	自由遊び	園庭	年少	外遊び中、右手の甲がパンパンに張れた	右手の甲	虫刺され	土井皮膚科	皮膚科	塗り薬 特定はできないが、ハチかブトに刺された可能性が高い。ステロイド処方
12	10	2	12:20	降園前	園庭	年少	死んでいる虫を触ったところ、痛みを感じた。	右手の指先	虫刺され	ひらぐん皮膚科	皮膚科	塗り薬 特定はできない。
13	10	10	13:20	クラス活動	ぼうけんのもり	年長	森で転倒、ふくらはぎに赤い発疹	ふくらはぎ内側	虫刺され	土井皮膚科	皮膚科	塗り薬 原因が分からないが、植物の可能性が高い。ステロイド処方
14	10	17	11:00	自由遊び	園庭	年中	遊具(鉄馬)を固定していた杭を年中児が投げ、顔をかすめた	左頬	打撲 擦り傷	ひらやま眼科	眼科	頬が青くなった。目に傷はないかを確認するため眼科を受診 異常なし
15	11	1	12:00	昼食準備	園庭	年中	リュックを背負ったままツリーハウスからジャンプし、着地失敗、転倒	額	打撲、擦り傷	水入クリニック	外科	消毒、傷口のカバー、経過観察
16	11	5	11:30	クラス活動	幟町校舎屋上	年長	高校校舎屋上で、走っていた時に他児とぶつかり転倒、後頭部を強打。	頭部	打撲	J R 病院	小児科	吐いていないので、CTは撮らず2日間経過観察 異常なし
17	11	18	11:30	自由遊び	テラス	年少	自分の傘を開こうとして、壊れていた箇所て手を切る	人差し指、中指	切り傷			洗浄、消毒、圧迫止血、絆創膏

整理番号	月	日	発生時間	活動枠	場所	学年	状況	身体的部位	怪我の種類	受診先	受診科	診断結果
18	11	19	15:30	バス待ち	園庭、滑り台	年中	滑り台の手すりにまたがって後ろ向きに滑っていたところ、上から二人が滑ってきて押され、衝突、落下。陰部が擦り切れた	頭部、陰部	打撲、擦過傷	ねじはし小児科	小児科	ワセリン塗布、経過観察、痛みが続くなら婦人科受診をとのこと 経過観察異常が見られず婦人科受診無し
19	11	28	9:45	自由遊び	廊下、うさぎ	年長	調整して出たニンジンの皮をひつじ組前のうさぎにやっけていて、右手人差し指を咬まれる。	右手人差し指	動物接触	小島小児科皮膚科	皮膚科	消毒、化膿止めの飲み薬処方、経過観察
20	12	6	10:45	クラス活動	ぼうけんのもり	年中	森で転倒、転がっていた丸太で股間を強打	陰部	打撲、切り傷	新甲さなえ女性クリニック	婦人科	陰部に小さな切り傷、ベトノールG軟膏処方 経過観察 当日夕方、入浴時には痛み無し
21	12	6	11:30	クラス活動	ぼうけんのもり	年中	森でつまずいて手をついた先にいが栗があり、とげが刺さる	左手	植物接触	ながた皮膚科	皮膚科	ピンセットでとげ抜き 化膿止め処方 当日中に痛みは消える
22	12	10	15:10	お迎え	園庭	年少	お迎え時、他児の弟(未就園児)と衝突、顔を強打し、唇裏に切り傷	くちびる裏側の切り傷	衝突、打撲	クリスタル歯科クリニック	歯科	くちびる裏の傷はそのまま経過観察、歯ぐきからも出血しており、歯を固定した
23	1	8	10:30	自由遊び	ぼうけんのもり	年長	森で遊んで帰ってきて、降園後、隙が晴れているのを保護者が見つける	左目まぶた	虫刺され	坪井皮膚科	皮膚科	特定はできないが、状況的に虫刺されの可能性が高い
24	1	21	9:20	自由遊び	園庭、鉄棒	年中	鉄棒から落下、顔面強打	上唇、鼻から出血	打撲 擦り傷	クリスタル歯科クリニック	歯科	歯のぐらつきを確認、消毒、経過観察
25	1	21	13:55	降園時	園児通用門	年長	バス乗車前、通用門に駆け込んできて本児は停止したが、後ろから他児が衝突、門に頭をぶつける	右の耳たぶ	切り傷	宮本形成外科	形成外科	傷を丁寧に縫う。全治2、3か月 抗生剤処方 消毒に1週間通院、抜歯、経過観察、良好
26	2	5	10:00	自由遊び	保育室	年少	2人同時に一つのスズランテープを切ろうとし、誤って指に刃先が当たる	左手人差し指	切り傷	水入クリニック	外科	消毒、固定、経過観察 1週間完治

2. 年度別 発生件数比較 総評

年度	発生件数
2013年度	28件
2014年度	21件
2015年度	25件
2016年度	31件
2017年度	33件
2018年度	17件
2019年度	26件

件数の減少は一つの目標ではあるが、その数字を追いかけて、病院にかかるべきケースをそのまま放置してしまうことは、絶対にあってはならない。その意味で、2019年度は、『大事をとって』の受診が15件ほどあり、施術等の必要はなく消毒だけのいわゆる『保健室室対応』で済んだものもあった。数字上は昨年度の17件から9件ほど増加しているが、子どもの安心と安全を守るため、最善の対応をすることを心がけた。特に、頭部打撲や、目や歯の事故・けがについては、見過ごしてしまいそのような異変や痛み丁寧に丁寧に対応し、受診するように取り組んだ。過信せず、最悪の事態を想定した対応をこれからも継続していくこととする。

大きな怪我としては『骨折』が1件、縫合は2件であった。これはやはりゼロであってほしいと願う。が、そのために、子どもたちの活動に制限をかけたり、主体的な活動、試行錯誤をすべて奪い去ることは避けたい。

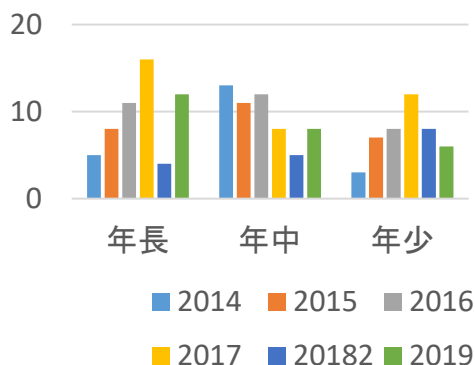
自然とのふれあいに係ることでは、これまで最も恐れ対応してきた蜂と断定できるケースは0件であった。その他、マダニは1件、栗のイガによる腫れが1件、植物か動物か特定できないケースが3件あった。

怪我をしても、保育時間中に気付かず、帰宅後保護者によって対応したケースが3件あった。幼児は、自己申告しない、できない、隠そうとすることも念頭に入れ、見える姿はもちろん、見えない服の中など、さらには心に寄り添うことを丁寧に取り組み、心と体の異変に敏感に気づく保育者集団でありたい。

また、同じ子が繰り返す傾向も、ここ数年続いている。心に留めたい。

年度	骨折	縫合	火傷	CT・MRI	X線	マダニ	救急車
2013	0	5	0	5	5	1	0
2014	2	5	0	2	2	1	0
2015	0	1	1	1	3	4	0
2016	0	2	0	3	5	1	0
2017	2	2	1	0	4	1	0
2018	1(頭蓋骨陥没・ひび)	2	0	1	0	1	2
2019	1	2	0	3	3	1	0

学年別件数(2014～19推移)

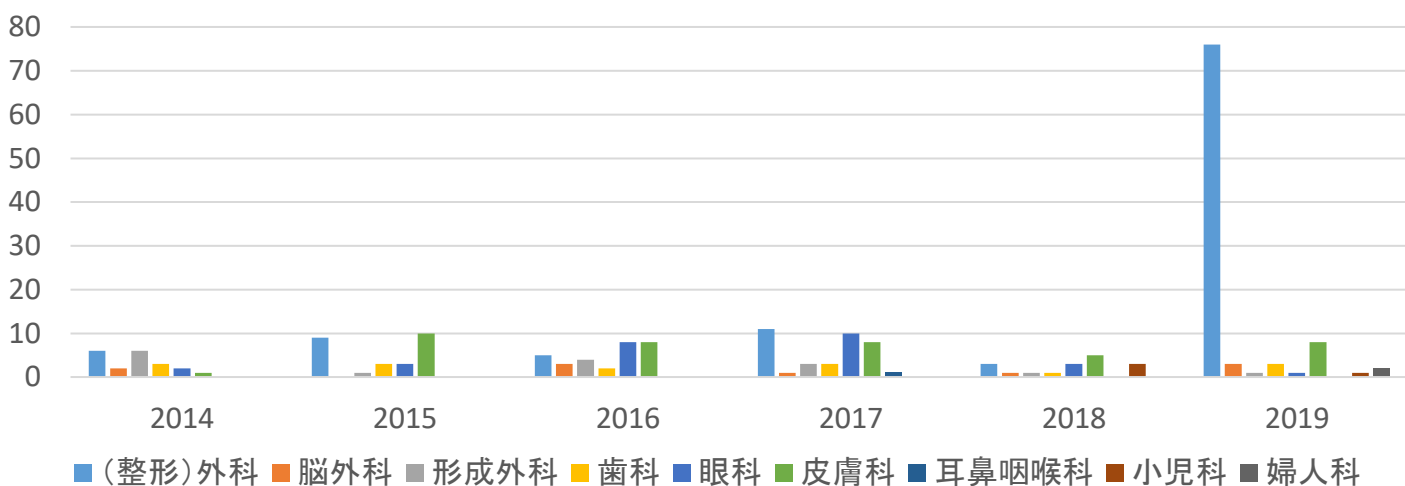


年少(3歳児):受け身が取れない、予測ができない、視野が狭い等、幼さ、経験不足が主たる要因となっている。ハザードを見極めそれらは直ちに排除する一方、すべてのリスク要因を排除するのではなく3歳児が体験すべきリスク環境を整備し、心の目で見守ることを重視する。

年中(4歳児):活動的になり、向こう見ずでリスクが高まる4歳児、突拍子のない行動に出ることも予測しながら、自己防衛と他者を巻き込む事故・怪我がないように見守る。

年長(5歳児):自己防衛能力もかなり身に付いてくる一方、“ぼうけんのもり”等での主体的活動が増加し、自然環境との接触も増大する。保育者からの一方的な働きかけだけでなく、幼児と共にハザードマップを作るなど、リスクマネジメントする5歳児チームを作り上げていく必要がある。

受診科別(2014～2019)



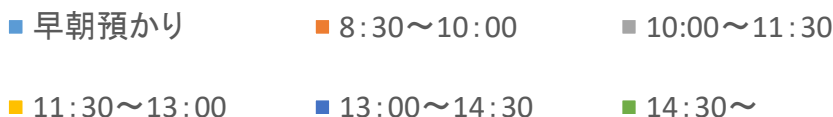
外科受診が突出。起伏の激しい園庭だけに、リスクマネジメントしていくこと、子ども自身のリスクコントロールスキルをはぐくみことを重視したい。

婦人科の受診が2件あるが、これはいずれも外科としての分類に読み込むべきものであったが、同様の出来事が重なったことを考えると、今後も気を配っていく必要があるとらえておきたい。

表面的な事故やケガだけでなく、アレルギーや持病など、個人懇談や生活調査票などで個人の既往歴等を確認し、情報共有し、チームとして常に備えていく一方、バスの乗車時や個人送迎時(さくらんぼルーム含)の、視診・触診などを丁寧に実施すること。常に**バイタルサイン(保育実践的には、虐待の見極めとも重なる。表情、雰囲気、情緒の安定感、顔色、発汗、呼吸、目の色、咳や鼻水、皮膚の発疹や傷、洗顔や歯磨き、頭髮、掌やおでこ、首筋やお腹などの体温、脈等の変化、異常)**に対する感度を上げておく必要がある。

3. 時間帯別(2019年度)

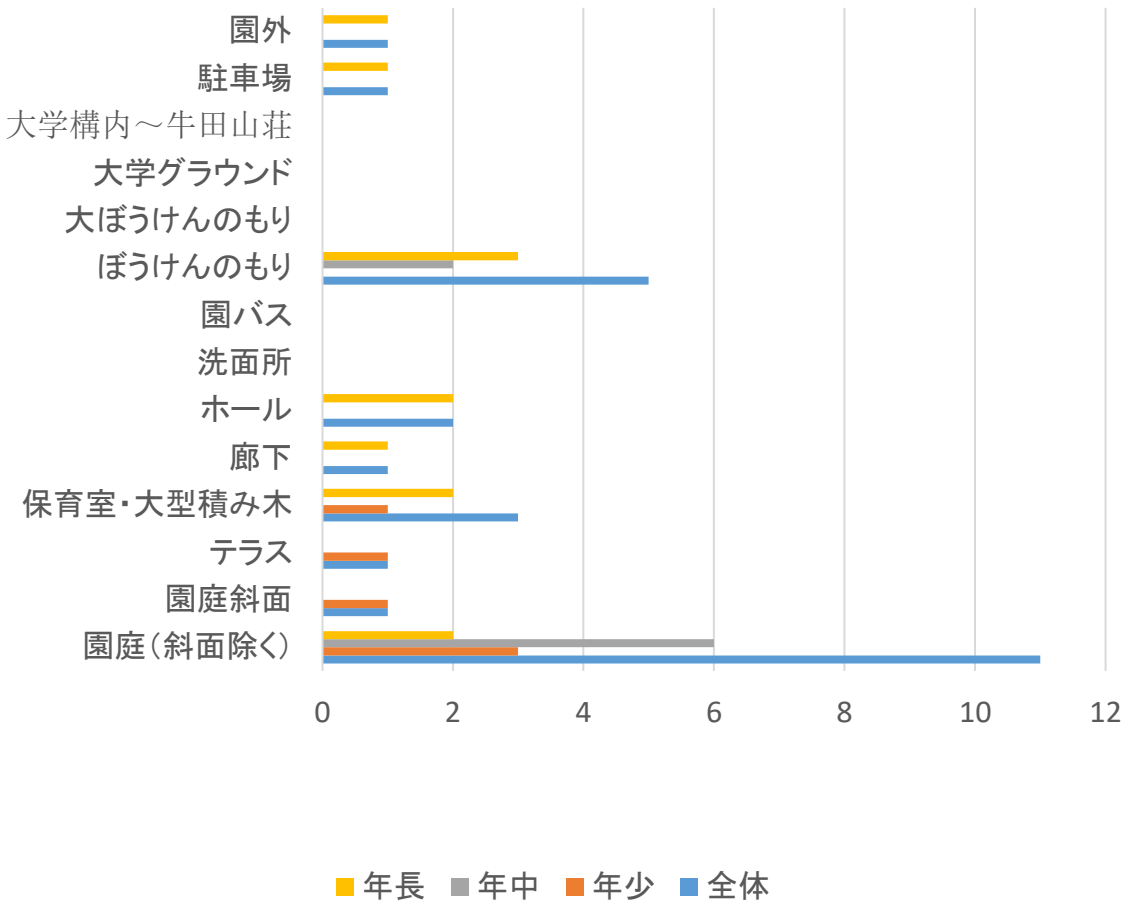
時間帯別



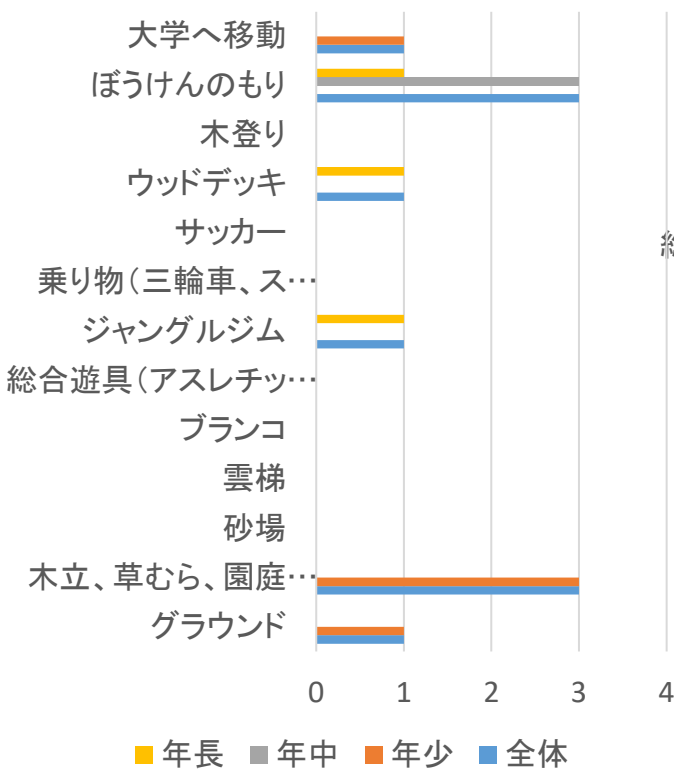
発生最多時間帯2017年度 10:00～11:30 → 2018年度 11:30～13:00

4. 怪我の起きた場所・空間別

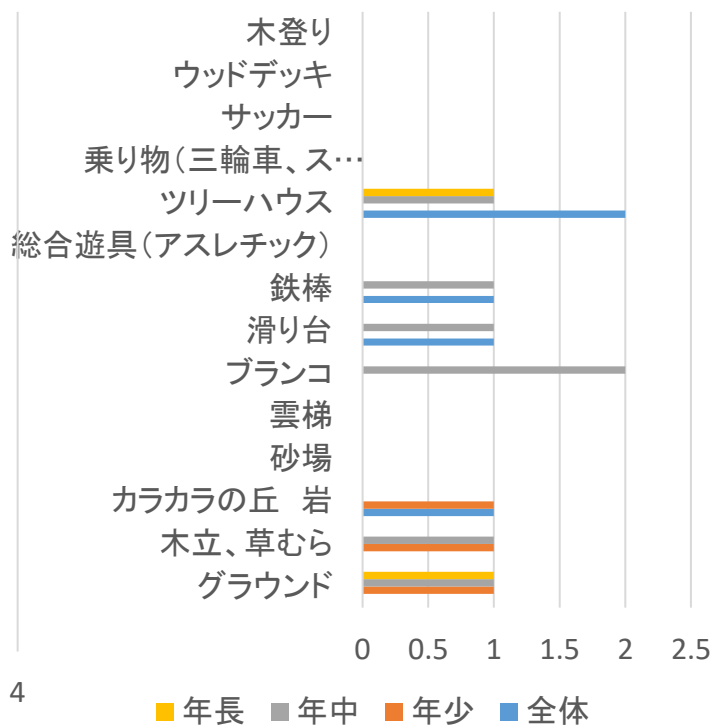
場所・空間別(2019)



園庭・遊び別(2018)

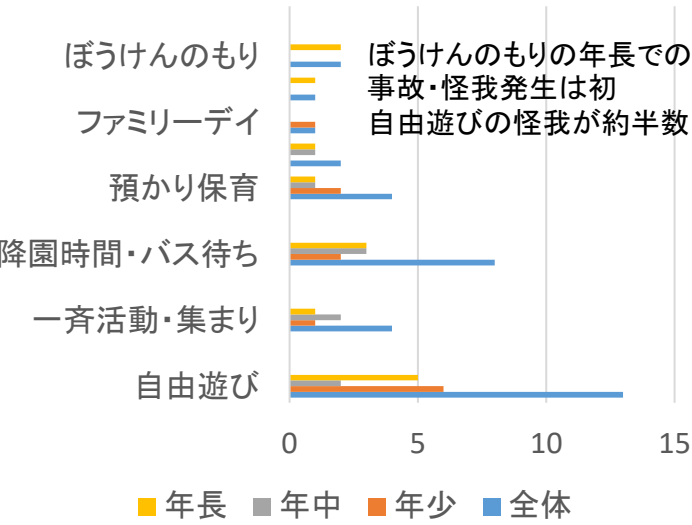


園庭・遊び別(2019)

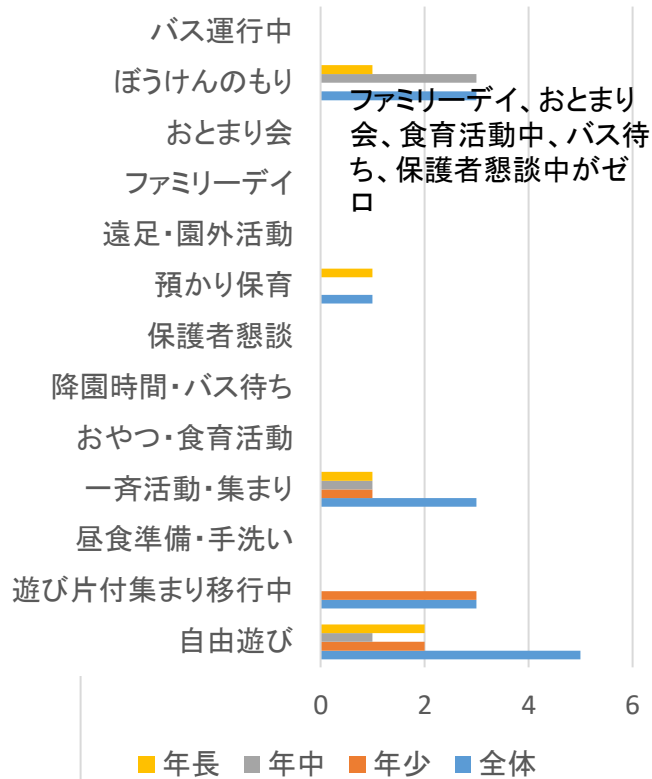


5. 活動状況別

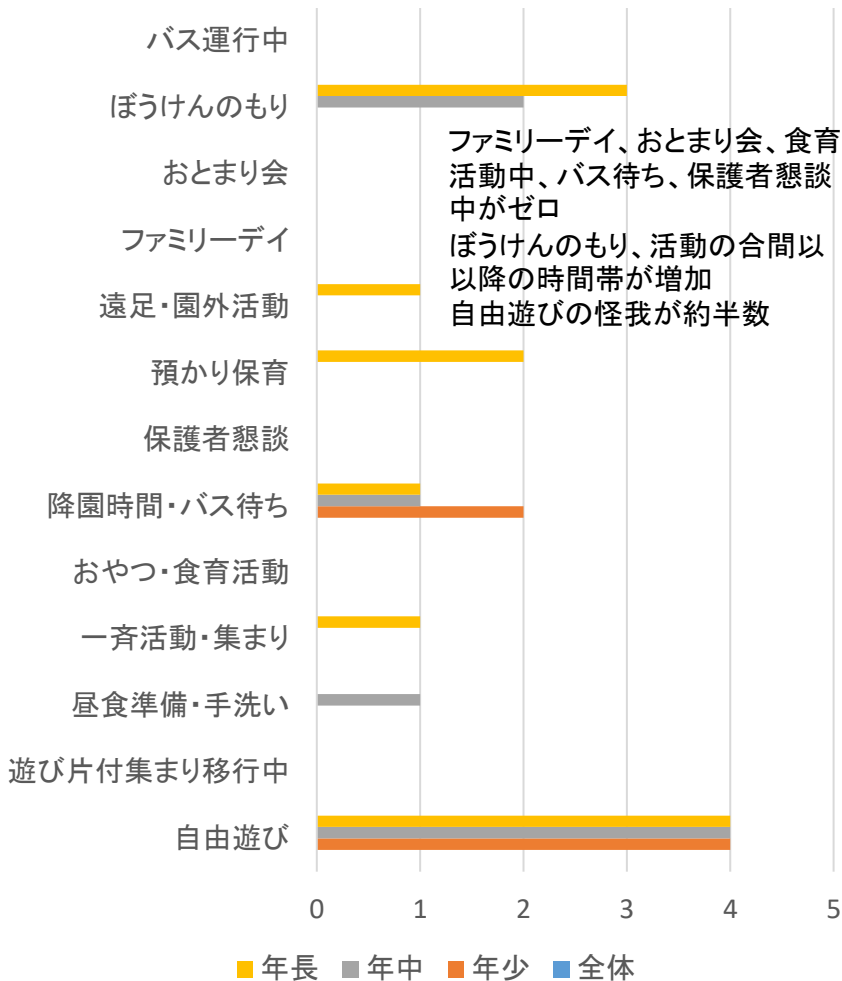
活動状況別(2017)



活動状況別(2018)



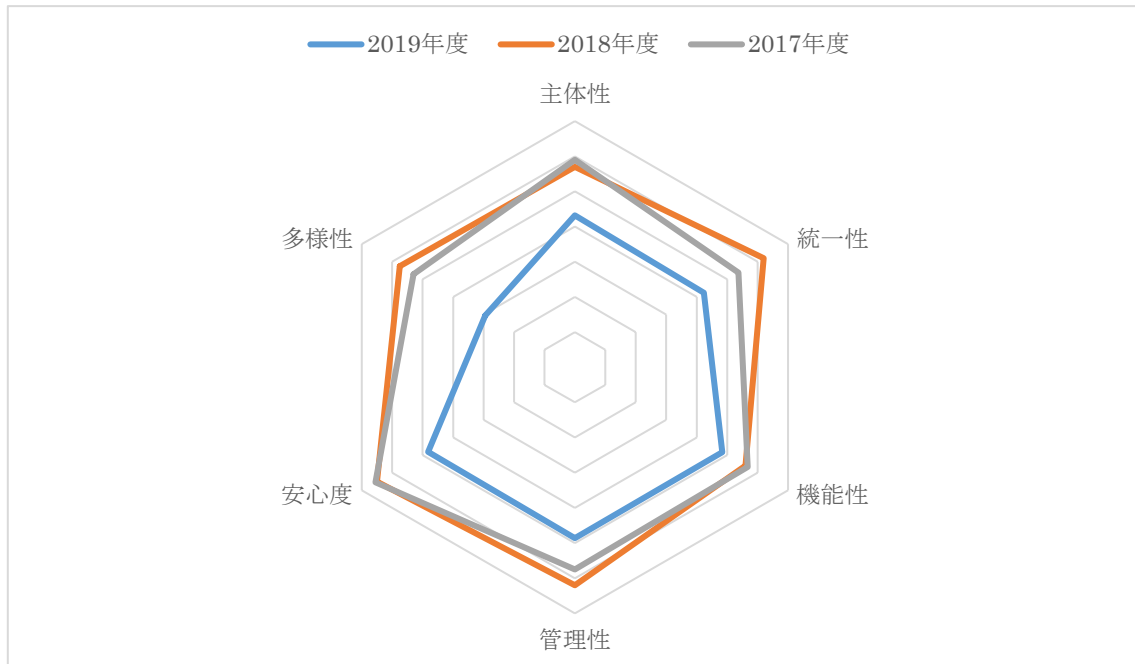
活動状況別(2019)



2020年度 アクション計画

- 感染症予防の観点から、手洗いうがいの指導、換気、消毒に加え、丁寧な視診・触診をおこなう。
- 熱中症予防の観点から、日陰づくり、帽子、戸外遊びでの休憩の指導、水分補給、着替え、室温湿度管理、換気など、こまめな指導や環境への配慮を実施する。
- 2019年度導入したツリーハウスでの事故が2件あった。保育時間前の安全点検ルーティンを徹底し、複数の目で丁寧に実施する。
- ハザードを発見した場合、先送りせず、すぐにアクションを起こす。
- 同じ幼児の繰り返し事故が増加している。一人ひとりの受容、理解、予想を丁寧に。
- 目に見える出来事や傷だけでなく、見えないところの出来事や傷に、心が届くようにしよう。
- 時間的・空間的・関係的な展開からその出来事を物語としてとらえ、必要な指導・援助を見極め、実践する。
- ぼうけんのもりでの死角から、園外の住宅および車両への傷害事件が発生した。森での見守り、安全管理、環境整備を丁寧に行いたい。
- 遊び拠点をづくり、幼児の活動を空間的に把握しやすくする。
- 園庭やぼうけんのもりの植生、そこに潜む野生動物の生態を教員が学び取り、生きた知恵として環境構成や安全管理に生かす。
- アレルギーや慢性疾患など、幼児一人ひとりの健康管理情報を教職員が共有し、確認し合えるシステムを強化する。
- 年長児を中心に幼児と共にハザードマップを編集することとし、幼児自身が気づき、自分や友だちの身を危険から守ることができる学びの機会を保障する。
- 起きてしまった事故怪我報告書(26件)よりも未然に防ぐヒヤリハット報告書が13件、目標値は1.5倍であったのに対し、2分の1となっている。2020年度は、1.0倍越えを目指す。

評価・点検シート【2019年度専任教員平均】



《できたこと》

- ・年長児の生活に見通しをもって、子どもたちと関わり過ごすことができた。
- ・子どもが毎日安心して幼稚園に登園できるように、朝一人ひとりを丁寧に受け止めるように努めた。
- ・子どもの気持ちがぶつかり合った時、どちらの子どもの気持ちも引き出し、受け止めてからお互いが納得いくような話し合いができるように努めた。
- ・片付けの時、無理に今すぐ片づけることを求めるのではなく、その時している遊びにふれ、納得いくところまで終えてからでいいと伝えるように努めた。
- ・子どもの気持ちに寄り添って様々なことを考えた
- ・自分自身も楽しんで遊んだ
- ・毎日笑顔で子ども達を迎え入れた
- ・保護者と密に連携を取り、子どもの育ちを共有した
- ・多様な子どもがいる中で、一人ひとりがかけがえのない存在と感じ、仲間として認めたり許し合ったり、互いの成長を喜び合う気持ちを持ったクラス運営。
- ・他園を見学し、自分たちの保育を見直すこと。また改善できることをやってみたこと。
- ・子どもの心に寄り添うことを意識し、声掛けをする
- ・毎日計画を立て、なるべくその通りに動けた
- ・やったことのない遊びなどに挑戦してみた
- ・一人ひとりの子どもが互いに受け入れあい認め合う中で、十分に自己発揮できるようなクラスの雰囲気をつくることができた。

- ・ 保育前後の仕事に見通しをもって準備していくことができた。
- ・ 換気や机ふきなど衛生面に関わることはできたと思う。
- ・ 園庭の遊具の安全点検はできた。
- ・ 園行事やクラスの集まりは楽しくできたのではないかと思う。

《改善すべきこと》

- ・ 一人ひとりの思いを受け止めつつも、その日、その季節に応じた充実活動を行うための環境づくりや力が不足していた。
- ・ 視野が狭くなってしまうことがあり、全体を把握することができていなかった。
- ・ クラスでの楽しい活動のレポーターが少なかった。
- ・ 嘔吐の処理ですぐに動けないときがあった。
- ・ 子どものやりたいことに対しての素材をもっと考えて増やすべきだった。
- ・ 毎日これからのことで精一杯で、日々の保育を振り返ることがあまりできていなかった。
- ・ もっと一つ一つの遊びについて考え、発展させたり広げたりすることができるきっかけや援助をするべきだった。
- ・ 子どもたちの遊びやすい環境を整えようと意識はしたが、毎日心がけて準備をすることができなかった
- ・ 子どもの興味に寄り添った活動が毎日ではできなかった
- ・ 保育室の環境は気にして準備ができたが、園庭や森はどこか人任せになってしまっていた
- ・ 自主的に園庭やぼうけんのもり等の安全点検を行い、子どもに適した環境を整備する。
- ・ 保育中にも保育者間で声をかけ合い、チームとして保育し、様々な事をみなで共有していく。
- ・ 危機管理の安全対策をしっかりと把握する。共有する。
- ・ その時の子どもの様子を捉えて、遊びを考えたり教材や環境を整えたりする
- ・ ルールや身の周りの安全管理に関して、子どもたちが主体的に考えたり行動したりするように促す
- ・ 周りの様子を把握し、子どもの遊びに危険がないか、どのような遊びをしているのか認識しておく
- ・ 目の前の子どものことだけでなく、全体に気を配る
- ・ 毎日の生活につながりが持てるように自分だけの長期の計画も立てておく。そこから集まりでの活動、自由遊びなど考えられるようにする。心に余裕があるときのほうが立てやすい。
- ・ 保育者同士で連携をとって保育する。
- ・ パソコンスキルを上げて、事務仕事をスムーズにすすめていく。
- ・ 絵画表現、創作活動の機会を増やそうと思う。
- ・ お迎えの保護者が少ないこともあり、保護者同士の情報共有が少なくなってしまった。参観日など保護者が多く集まるときに同じ遊びをしている子どもの保護者に同時に話しかけたりしようと思う。
- ・ 視覚的支援をしている回数が少なかったのでホワイトボードやペーパーサートを活用しようと思う。
- ・ 今年度は季節のものを取り入れることが少なかったので来年度は集まりの時に紹介し季節の物で遊んだり、食べたりしようと思う。